



学校だより

北の子通信

秦野市立
北小学校
9月号

令和7年
9月11日

健康で安心・安全な環境づくり

着任した4年前は、コロナ真っ只中で「給食は黙食」が当たり前の世の中でした。子どもたちは健気にクラシック音楽を聴きながら黙々とただ黙々と食べていました。コロナ前の会食のにぎわいを知る校長としては、「コロナ禍でもなんとか楽しみながら給食を食べてほしい」という思いが膨らみ「お話のプレゼント」という校内放送より10分間の読み聞かせがスタートしました。現在は「もぐもぐタイム」として位置づけたことで、しっかり食べる習慣、人の話をよく聞く姿への変容等の効果を実感しています。今後も400回、500回と継続していき、先生方にもホッと一息ついて、ゆっくり食べて頂く時間にしていきたいです。

先日、各校を巡回している読み聞かせサークル「おはなしころりん」の方から北っ子のお話の聞き方は評判になっているとお褒めのお言葉を頂きました。また、子どもたちにも嬉しい変化がたくさんありました。自宅から大切な絵本を持ち込む姿や、自作のお話を披露してほしいという作家の卵たちが次々と誕生していることです。本当に素敵なことですし、素晴らしいです!!

校長が考える学校教育の究極は「読書好き」を増やすことだと思っています。先日、北中学校が読書活動において文部科学大臣賞を受賞（全国3万校のうち100校のみ受賞）したことは、小学校時代から続く地域と一体となった読書活動の賜物だと考えています。

これからも北小学校はひたむきに読書活動の取り組みを継続していきます。（主な活動例）

※校長による「お話のプレゼント」315回を突破（残念ながらインスタライブ配信は休止中）

※「チャレ読タイム」で1週間をゆったりスタートさせたり、友達と感想交流したりします。

※読書の森カードに一言感想を20冊分書き連ね、認定証を渡します（TV朝会で表彰）

※学校図書館「本の森」を保護者、地域の皆様に一般開放をしています。（北園小中で実施中）

※北公民館主催 図書の100冊貸出、夏のスタンプラリー（59名達成）を応援しています。

※市の予算だけでなく、PTAの予算でも図書購入をしていただいています。

※PTA学年委員会で本のリユース活動により学級文庫を充実させています。

※秦野版読書検定「おもたんレター」（読んだ感想を400字以内にまとめる）を拡充します。

※読み聞かせサークル「お話の木」さんには、ほぼ毎週読み聞かせをしていただいています。

全校対象「読書の森」 7/8月認定者（20冊読んで一言感想を書き連ねる毎に認定証が頂けます）

1年生
2年生
5年生
6年生

7名の皆さんが認定されました！
HP上でのお名前掲載は控えさせていただきます。

5/6年対象「キュビナチャレンジ」 7/8月認定者（国/算ドリルアプリ各500問以上の達成者）

※夏休みは、やりたいこと、やらなければならないこと等たくさんあったにもかかわらず、キュビナチャレンジの取り組みをコツコツと積み上げたがんばりに心から声援を送ります。

※今後も月ごとに国・算合わせて500問以上達成できた皆さんを紹介し続けますので、引き続き朝のぐんぐんタイムや昼の北っ子スタディ、そしてすき間時間等のコツコツ学習に挑戦していきましょう！

5年生
6年生

90名の皆さんが認定されました！
HP上でのお名前の掲載は控えさせていただきます。